

平成 27 年度 行政管理部長「政策宣言」達成状況報告

行政管理部長 橋 詰 通

○ 平成 27 年度重要事業

事業名	行財政改革の推進
目 標	第 3 次行財政改革集中改革プランに掲げた取組の達成に向け進行管理を徹底するとともに、インフラを含む公共施設等総合管理計画の策定、事務事業評価の再開など、積極的に行財政改革を進めます。
年度末 達成状況	第 3 次射水市行財政改革集中改革プランについては、新規取組を加えた平成 27 年度改訂版を作成して進行管理しています。 公共施設等総合管理計画の策定に向けて、本市の公共施設を取り巻く現状と課題について周知に努めるとともに、市民の皆さんから今後の公共施設のあり方等についてお聞きするアンケート調査を実施しました。現在、本計画の基礎資料となる公共施設白書の作成を進めています。 事務事業評価については、より効率的・効果的な評価となるよう一部内容を改め、事業の検証を実施しました。
自己評価	概ね、計画していた行財政改革の取組を進めることができました。公共施設等総合管理計画については、引き続き策定に向けて作業を進めます。

事業名	中長期的な視野に立った財政運営
目 標	財政規律の堅持に留意しつつ、将来の歳入増や歳出の再編につながる事業を積極的に推進するなど、メリハリの効いた予算編成を行います。 また、将来を見据え、後年度における財政負担の一層の軽減（市債の繰上償還、基金の積増）に努めるとともに、自主財源の確保に向け、ふるさと納税による寄附促進を図ります。
年度末 達成状況	第 2 次総合計画の着実な推進と「射水市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に沿って地方創生の実現を図るため、「未来世代に選ばれるまち創造特別枠」を設けるなど、未来への投資を意識した平成 28 年度当初予算『未来へつながる いみず次世代応援予算』を編成しました。 また、年度途中で財政調整基金及び減債基金に積み立てを行い、年度末に市債の繰上償還を実施しました。ふるさと納税については、返礼品を拡充することで寄附件数を大幅に伸ばすことができ、自主財源の確保に努めました。
自己評価	中長期的な視野に立って、目標通りの財政対策を講ずることができました。地方創生の実現を図るため、引き続き、将来に向けて持続可能な財政基盤の確立に努めます。

事業名	防災・減災対策の推進
目標	<p>新庁舎開庁にあわせて、市全域を網羅するデジタル防災行政無線の運用が開始できるよう整備工事を円滑に進めるとともに、地域防災力の向上を図るため、自主防災組織のリーダーの育成や活動支援に努めます。</p>
年度末達成状況	<p>デジタル防災行政無線の整備工事については、工程表に基づき概ね予定どおり進捗することができました。</p> <p>地域防災力の向上については、地域防災を担う中核として活躍が期待される防災士のスキルアップや相互の連携を図る防災士連絡協議会を設立しました。また、自主防災組織への活動支援や市総合防災訓練を実施するとともに、防災講演会や出前講座を開催しました。</p>
自己評価	<p>当初目標どおり、各種取組を着実に実行することができました。引き続き、災害に強いまちづくりに向け、防災・減災対策の推進に努めます。</p>